

# NEWSLETTER

No122619

通常レポートに関しては本日号(no122619)が今年(2019年)の最後になります。(明日号no122719はサマリーです。)

来年に向けてのお伝えしたいことを掲げます。

以下はつい数日前に私に直接届いたメッセージの一部を引用させていただきます。(ご当人の許可を得ています。ご当人にとりましてもそれに続くコメントは参考になるはずですが、お名前は伏せてあります。漢字や表現の一部を訂正させていただき行を変えましたが文面の内容は同じです。)

「いつもレポートを楽しみに拝見をさせて頂いております。  
〇〇の〇〇です。」

今回のメールは感謝と驚きをお伝えたくお送りしました。

12月のローテーションも終わり、1年間の収益を見返すと、なんと収益率100%以上の成果を出す事ができました！

途中で資金を出し入れしたので、正確には計算できていませんが、私自身、驚異的と思える、成果になりました。

セミナーに参加してからのハンド操作/オペレーションが強力でした。自分でハンド操作をしているのに、いまだに信じられません。」

このような引用を掲げたのは「収益率100%以上」を強調するためではありません。それは、控えめに言っても、ご当人が述べられているように、驚異的であり、そして素晴らしいものです。

余談ながら私たちグループの成功はそのような収益率100%を超える驚異的な数字が基盤となりました。2009年のことです。私たちの場合はそのような“幸運”が3年連続で起き完全な事業としての基盤を作ることができました。しかし、私たちグループの経験から言えば、そのような、“幸運”は続かない方がむしろご当人のためになるだろうと考えています。

「自分でハンド操作をしているのに、いまだに信じられません。」

——— この文章が多くを語っています。(ご当人には事前に多くのメッセージをお送りしやりとりがありましたので、これは他の会員の方向けです。第三者から見れば思い込みや失礼な表現に聞こえるかもしれませんがそうではありません。)

数値構造が大きな収益をもたらす“カラクリ”(数学的原理)について十分な理解に届いていないはずですが、一方で、セミナーで見聞きしたこととレポートに書かれてある内容を参考に自分で考え懸命に頑張られたのが伝わり評価できます。それが「自分で操作しているのに…」の文面に表れています。

ナンバオペレーション教他構造のから(数学的原理)の可及性を本当に理解する必要がある。

結果だけに  
とらわれるとナン  
バオペレーション  
の本質が見えず  
大きな失敗につ  
ながる恐れあり

“これ”ではありません

ナンバオペレーション教他構造のから(数学的原理)の可及性を本当に理解する必要がある。